

別添 2

業務企画提案書等作成要領

熊本県警察防犯アプリ(以下「防犯アプリ」という。)開発及び運用保守等業務を行うに当たり、その委託等候補者の選定に係る業務企画提案書及びその他必要書類(以下「業務企画提案書等」という。)は、次に定めるところにより作成すること。

記

1 業務企画提案書等の構成

- (1) 業務企画提案書
- (2) 価格提案表(別紙1)
- (3) (2)の価格提案に係る見積書その他の根拠資料

2 提出書類等及び提出部数

- (1) 業務企画提案書 正本1部、副本5部
散逸しないように綴じたものとする。
- (2) 価格提案表(別紙1) 正本1部、副本5部
- (3) 1(2)の価格提案に係る見積書及びその他の根拠資料 1部

3 業務企画提案書等作成上の基本事項

業務企画提案書等は、防犯アプリにおける具体的な機能等について提案を求めらるるものであり、成果物の提出を求めらるるものではない。

4 業務企画提案書作成要領等

(1) 作成要領

- ア A4判縦長横書両面とすること。(構成上やむを得ないものは片面でも差し支えない。)
- イ 使用する言語は、日本語とすること。
- ウ 業務企画提案書に使用する文字の大きさは、10.5ポイント以上とすること。
- エ 仕様書に基づき、「業務企画提案書記載事項一覧(別紙2)」の全ての記載項目について記載すること。
- オ 記載の順序は、「業務企画提案書記載事項一覧」の順序に従うこと。
- カ 各項目に関する追加提案がない場合でも、項目を作成し、「提案なし」と記載すること。
- キ 業務企画提案書は、専門的な知識を持たない者でも理解できるように、可能な限り専門用語や略称の使用は避け、注釈を記載する等分かりやすく記載すること。

ク 提案の考え方等を文章で簡潔に表現すること。

なお、文章を補完するため、必要に応じてイメージ図・イラスト・グラフ等を使用して差し支えない。

ケ 業務企画提案書は、多色刷りを用いて差し支えないが、モノクロ複写・印刷をする場合に、見やすくなるように配慮すること。

コ 業務企画提案書のページ数は、表紙、目次及び経費見積関係等を除き、最大50ページ程度とし、通し番号を付すこと。

(2) その他

業務企画提案書に含まれる著作物の著作権は、提案者に帰属する。

なお、業務企画提案書の記載内容が、特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果生じた責任については、提案者が負うものとする。

5 価格提案表作成要領

防犯アプリの開発及び令和10年12月31日までの運用保守等の価格提案については、公告に示された各上限金額以内とし、価格提案表の各項目に所要経費及び総合計額を記載し、本事業にかかる費用の詳細を記載したものを添付すること。

6 留意点

(1) 提案内容は全て実現できるものとし、根拠も含めて可能な限り具体的であること。

仮に稼働時に提案内容が実現できない場合は、提案内容以外の方法で実現することとし、その費用については提案者の負担とする。

(2) 定量的に表すことが可能な場合は、その数値を可能な限り記載すること。

(3) 調達に当たっては、随意契約の相手方となる資格を得た者と協議の上、この者が提出した業務企画提案書等の詳細な内容を決定するものであり、必ずしも業務企画提案書等の内容の実現を保証するものではない。

7 業務企画提案書等の無効

業務企画提案書等について、この書面に示された条件に適合しない場合は、無効とすることがある。